

Chromebook の特徴 2

第 1 章 Chromebook とは

Section 01 Chromebook の各部名称や画面構成を知ろう 10

Section 02 Chromebook を起動／スリープ／終了しよう 14

Section 03 Chromebook の初期設定を行おう 16

Section 04 Chromebook の使い方について知ろう 22

Section 05 Chromebook の設定画面について知ろう 24

第 2 章 Chromebook の基本操作

Section 06 タッチパッドの操作を覚えよう 26

Section 07 アプリケーションを起動しよう 28

Section 08 ウィンドウのサイズを変更しよう 30

Section 09 ウィンドウの便利な操作を覚えよう 32

Section 10 文字の入力方法を覚えよう 34

Section 11 文字をコピー＆ペーストしよう 38

Section 12 ファイルを保存しよう 40

Section 13 ファイルやフォルダのしくみをしろ 42

Section 14 ファイルを管理しよう 44

Section 15 フォルダを作ってファイルを整理しよう 46

Section 16 ファイルを圧縮／展開しよう 48

Section 17 USB メモリにファイルをコピーしよう 50

Section 18 ファイルを削除しよう 52

第 3 章 インターネットやメールを利用する

Section 19 Web ページを表示しよう 54

Section 20 Web ページを検索しよう 56

Section 21 Web ページをタブで切り替えよう 58

Section 22 ブックマークを登録・整理しよう 60

Section 23 ファイルをダウンロードしよう 62

Section 24 履歴を残さずに Web ページを見よう 64

Section 25 Gmail の画面構成を知ろう 66

Section 26 メールを受信・閲覧しよう 68

Section 27 メールを作成・送信しよう 70

Section 28 メールを検索しよう 72

Section 29 ファイルをメールでやりとりしよう 74

Section 30 メールを返信／転送しよう 76

Section 31 アーカイブやスターでメールを整理しよう 78

Section 32 ラベルやフィルターでメールを振り分けよう 80

Section 33 プロバイダーのメールを送受信できるようにしよう 82

Section 34 メールの署名を作成しよう 84

Section 35 連絡先を管理しよう 86

Section 36 連絡先からメールを送信しよう 88

第 4 章 アプリケーションや拡張機能を活用する

Section 37 Chromebook で使えるアプリケーションについて知ろう 90

Section 38 Google マップで目的地の経路を検索しよう 92

Section 39 Google カレンダーで予定を管理しよう 96

Section 40 Google ドライブを利用しよう 98

Section 41 Google ドライブでファイルを共有しよう 100

Section 42 Google ドキュメントで文書を作成しよう 102

Section 43 Google スプレッドシートで表計算しよう 104

Section 44 Google スライドでプレゼンテーションを作成しよう 106

Section 45 Google フォームでアンケートを作成しよう 108

Section 46 Microsoft Office オンラインを利用しよう 110

Section 47 Google Keep でメモを取ろう 112

Section 48 Google フォトで写真を管理しよう 114

Section 49 YouTube で動画を見よう 118

Section 50	YouTube Music で音楽を聴こう	120
Section 51	Chrome 拡張機能をインストールしよう	122
Section 52	Chrome 拡張機能をアップデート／アンインストールしよう	124
Section 53	Android アプリをインストールしよう	126
Section 54	Android アプリをアップデート／アンインストールしよう	128
Section 55	ランチャーのアプリケーションを整理しよう	130
Section 56	おすすめ Chrome 拡張機能& Android アプリ	132

第5章 ビデオ会議に参加する

Section 57	Google Meet でビデオ会議を開こう	138
Section 58	招待されたビデオ会議に参加しよう	140
Section 59	Google Meet の便利な機能を使おう	142
Section 60	アプリケーション版の Google Meet を使おう	144
Section 61	Zoom でビデオ会議を開こう	146
Section 62	招待された Zoom のビデオ会議に参加しよう	148
Section 63	Zoom のビデオ会議を終了しよう	150

第6章 Chromebookをより便利に使う

Section 64	Google アシスタントで音声操作しよう	152
Section 65	壁紙やスクリーンセーバーを変更しよう	154
Section 66	目にやさしい画面にしよう	156
Section 67	シェルフの位置を変えよう／非表示にしよう	158
Section 68	スクリーンショットを撮ろう	160
Section 69	PIN でログインできるようにしよう	162
Section 70	接続する Wi-Fi を変更しよう	164
Section 71	アプリケーションからの通知を止めよう	166
Section 72	キーボードをカスタマイズしよう	168
Section 73	タッチパッドをカスタマイズしよう	170
Section 74	周辺機器を使おう	172

第7章 ChromebookのQ&A

Q. 01	画面が自動でオフになるまでの時間を変更するには？	178
Q. 02	アイコンや文字のサイズを変更するには？	178
Q. 03	Google Chrome の表示サイズを変更するには？	178
Q. 04	Chromebook 内のファイルを検索するには？	179
Q. 05	ファイルやアプリケーションをオフラインで使いたい場合は？	179
Q. 06	Chromebook をタブレットとして使うには？	180
Q. 07	スマートフォン経由でインターネットに接続するには？	180
Q. 08	アカウントの画像を変更するには？	181
Q. 09	複数のアカウントを切り替えて使うには？	181
Q. 10	マルチログイン機能って何？	181
Q. 11	子ども用の Google アカウントを作成するには？	182
Q. 12	子ども用の Google アカウントを管理するには？	184
Q. 13	子ども用の Google アカウントでアプリケーションを利用するには？	185
Q. 14	子ども用の Google アカウントの利用時間を管理するには？	186
Q. 15	Chromebook をなくしてしまったら？	188
Q. 16	アプリケーションや Chromebook が起動しなくなったら？	188
Q. 17	Chromebook の自動更新ポリシーって何？	188
Q. 18	Chrome OS を最新の状態にするには？	189
Q. 19	Chromebook のハードウェアの状態を知るには？	189
Q. 20	Chromebook を初期化するには？	189

索引	190
----	-----

Chromebookの各部名称や画面構成を知ろう

Chromebookは、オペレーティングシステム(OS)にGoogleが開発しているChrome OSを搭載したパソコンです。手軽で安全性が高いことで人気になってきています。まずは、各部名称と画面構成を確認しましょう。

1 Chromebookの各部名称

ここでは標準的なChromebookを例に、各部の名称をかんたんに説明します。機種によっては本体横に音量ボタンや電源ボタンがあったり、カードリーダーなどの一部のポートがない場合もあります。

正面

Webカメラ
カメラを内蔵し、ビデオチャットや写真撮影に利用できます。

ディスプレイ
10～15インチのカラー液晶で、機種によってはタッチスクリーンになっているものもあります。



キーボード
キーから文字を入力します。機種によってはキーボードが分離できるものや、キーボードが付属しないタブレット型のものもあります。

タッチパッド
ポインタを動かしたり、タップやクリックしてメニューを選択したりするとき利用します。

側面

USB Type-Aポート
Chromebook本体にUSB機器を接続して利用することができます。機種によって付属するポートや規格も異なります。

USB Type-Cポート
USB機器の接続だけでなく、本体の充電や外部ディスプレイを接続するときなどにも利用できます。

カードリーダー
SDカードやmicroSDカードを利用するためのスロットです。

マイクホン・ヘッドホン・コンボジャック
スピーカーやイヤホン、ヘッドフォン、マイクホンなどを利用するときに接続します。



Hint USBの種類

USBには、接続口の形状の違いでUSB Type-A、Type-B、Type-Cといった規格の違いがあります。また、速度の違いでUSB 2.0、USB 3.0、USB 3.2などの種類があります。最近の周辺機器にはType-Cを搭載した周辺機器も増えているので、可能ならUSB3.0以上のType-Cが利用できるChromebookを選択するとよいでしょう。

キーボード

Chromebookのキーボードは機種によってキーの配置や刻印が異なります。ここでは、代表的なキーについて紹介します。



1	[Esc] キー	操作の取り消しやキャンセルに使います。
2	[かな/英数] キー	かな入力モードと英字入力モードを切り替えます。
3	[Tab] キー	項目の移動に使います。
4	[Q] ボタン (Everything ボタン)	ランチャーを表示してアプリケーションの起動や検索を行います。
5	[Shift] キー	英字の大文字入力に使います。
6	[Ctrl] キー	他のキーと組み合わせて使います。
7	[Alt] キー	他のキーと組み合わせて使います。
8	[英数] キー	英字入力モードにします。
9	[スペース] キー	空白を入力したりひらがなを漢字に変換する際に使います。
10	[かな] キー	かな入力モードにします。
11	ロックキー	長押しすると画面をロックします。電源ボタンになっている場合もあります。
12	[Backspace] キー	カーソルの1つ前の文字を削除します。
13	[Enter] キー	改行を入力したり選択項目を決定したりする際に使います。
14	カーソルキー	カーソルの移動に使います。

2 Chromebookの画面構成

Chromebookのディスプレイに表示されている画面の、各部の名称や役割を覚えておきましょう。起動しているアプリケーションによって画面表示も異なってきますが、基本的な構成は次のようになっています。

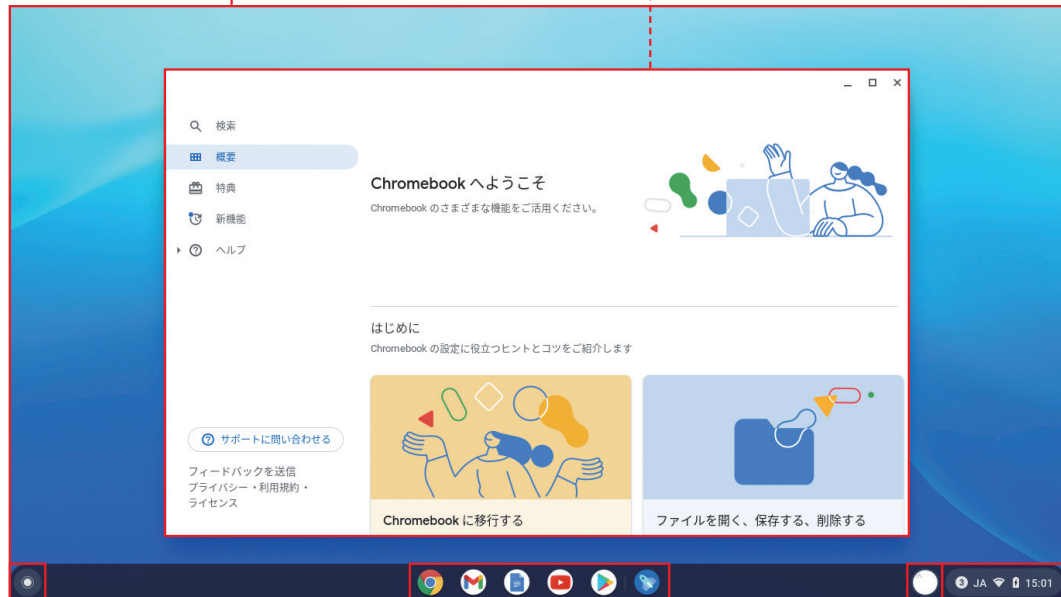
デスクトップ画面

デスクトップ

最初に表示されている作業領域です。デスクトップに表示されている背景画像を「壁紙」と呼びます。

ウィンドウ

アプリケーションを起動したり、設定画面を表示したりすると、デスクトップ上にあらわれるウィンドウです。



ランチャーボタン

クリックするとアプリケーションの一覧が表示されます。アプリケーションのアイコンをクリックすると、指定したアプリケーションが起動します。

シェルフ

よく利用するアプリケーションや起動中のアプリケーションなどのアイコンが並んでいるバーです。利用したいアプリケーションのアイコンをクリックすると、指定したアプリケーションが起動します。

トレイ

最近ダウンロードしたファイルやスクリーンショットを撮ったファイルが表示されます。

ステータストレイ

本体の状態を示すアイコンや時刻が表示されている部分です。この部分をクリックするとボックスが開き、周辺機器設定を確認したり、変更したりすることができます。

ランチャー

ランチャーボタンをクリックすると、検索バーや直前に利用したアプリケーションのアイコンなどが表示されます(上図)。ウィンドウ上部の[▲]をクリックすると、すべてのアプリケーションが表示されます(下図)。



ステータストレイ

ステータストレイをクリックすると、各種設定の確認／変更が行えます。また、ボックスの上部には本体からの通知が表示されます。

ログアウトしたり、電源を切ったり、ロックしたりすることができます。

Wi-FiやBluetoothなどの設定の確認と変更が行えます。

音量や画面の明るさを変更することができます。



アプリケーションを起動しよう

覚えておきたいキーワード

シェルフ
ランチャー
終了

Chromebookでは、多くの作業をアプリケーションを起動して行います。アプリケーションを起動する方法はいくつかあるので、それらの手順を覚えておきましょう。

1 シェルフからアプリケーションを起動する

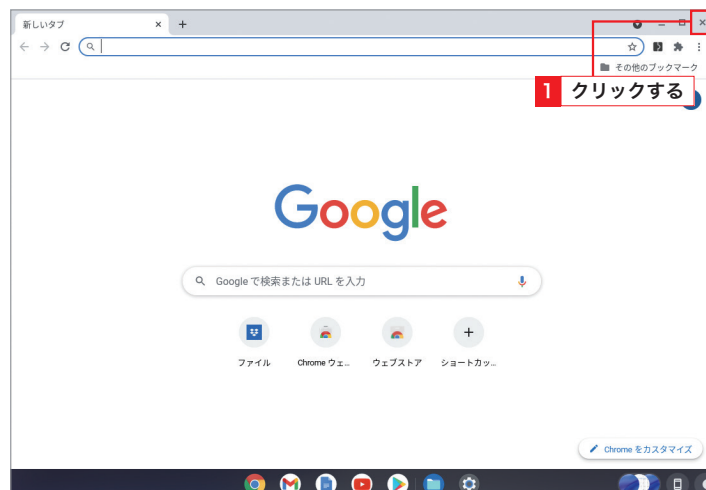
1 シェルフのアイコンをクリックする

シェルフに表示されているアプリケーションのアイコン（ここではWebブラウザのGoogle Chrome）をクリックします**1**。



2 アプリケーションが起動する

アプリケーションが起動します。ウィンドウ右上の「閉じる」ボタン（×）をクリックすると**1**、ウィンドウが閉じてアプリケーションが終了します。



Memo Google Chromeで表示されるアプリケーション

Google Chromeは、ChromebookのWebブラウザです。アプリケーションによっては、Google Chromeで表示されるものもあります。たとえば、シェルフに最初から登録されている「ドキュメント」アプリのアイコンをクリックすると、Google Chromeが起動してGoogleドキュメントのWebページが表示され、その状態で文書やスプレッドシートの作成や閲覧などが行えます。

2 ランチャーからアプリケーションを起動する

1 ランチャーボタンをクリックする

ランチャーボタンをクリックすると**1**、検索バーと直前に利用したアプリケーション／機能が表示されます。この画面からアプリケーションを起動することもできます。ウィンドウ上部の「↑」をクリックします**2**。



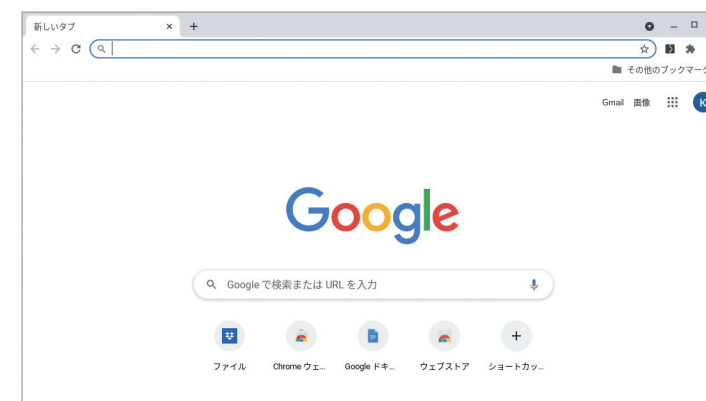
2 アプリケーションのアイコンをクリックする

ランチャーが全画面で表示されます。Chromebookにインストールされている全アプリケーションのアイコンが表示されるので、目的のアイコン（ここではGoogle Chrome）をクリックします**1**。



3 アプリケーションが起動する

アプリケーションが起動します。

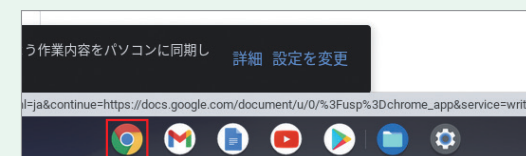


Hint アイコンがたくさんある場合の表示

手順**2**でランチャーに表示されるアイコンが複数のページになっている場合は、タッチパッドを2本指で上下に動かしてページをスクロールします。

Memo アプリケーション起動中／終了後の変化

アプリケーションを起動すると、シェルフにアプリケーションのアイコンが表示され、アイコンの下にマークが付きます。アプリケーションを終了するとマークは消え、最初からシェルフに表示されているアイコン以外はアイコン表示も消えます。



Section

19

覚えておきたいキーワード

Google Chrome

Webページ

ページの移動

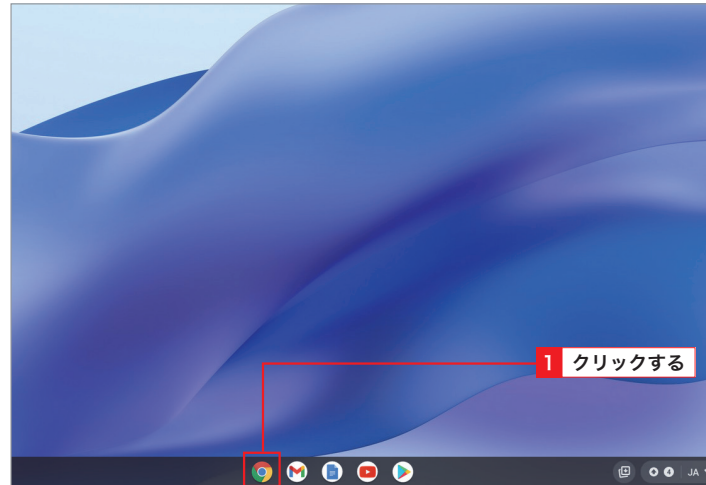
Webページを表示しよう

Google ChromeはGoogleが開発したWebブラウザです。WebブラウザはインターネットのWebページを閲覧するアプリで、ChromebookではGoogle Chromeを利用してWebページを表示することができます。

1 Webページを表示する

1 <Chrome>アイコンをクリックする

デスクトップの<Chrome>アイコンをクリックします1。



2 Google Chromeが起動する

WebブラウザのGoogle Chrome起動し、Googleのトップページが表示されます。アドレスバーにURLを入力して<Enter>キーを押します1。



3 Webページが表示される

Webページが表示されます。リンクをクリックします1。



4 リンク先のページが表示される

リンク先のWebページが表示されます。<=>をクリックします1。



5 前のページに戻る

前のページに戻ります。<=>をクリックすると1、次のページ(手順4のページ)に進みます。



Hint スワイプ操作でページの移動

タッチパッドを2本指で左右にスワイプすることで、前のページや次のページに移動することができます。前のページに戻りたいときは左方向にスワイプし、次のページに進みたいときは右方向にスワイプします。

覚えておきたいキーワード

Googleマップ

現在地

経路検索

Google マップで目的地の経路を検索しよう

Googleのサービスのなかでも、よく利用されているのがGoogleマップです。ここでは、地図を表示したり、目的地までの経路を調べたり、周辺の施設を検索したりといった、Googleマップの使い方を解説します。

1 現在地を表示する

1 URLを入力する

WebブラウザのGoogle Chromeを起動し、アドレスバーに「https://www.google.co.jp/maps/」と入力して[Enter]キーを押します1。



Memo URLを入力してアプリを利用

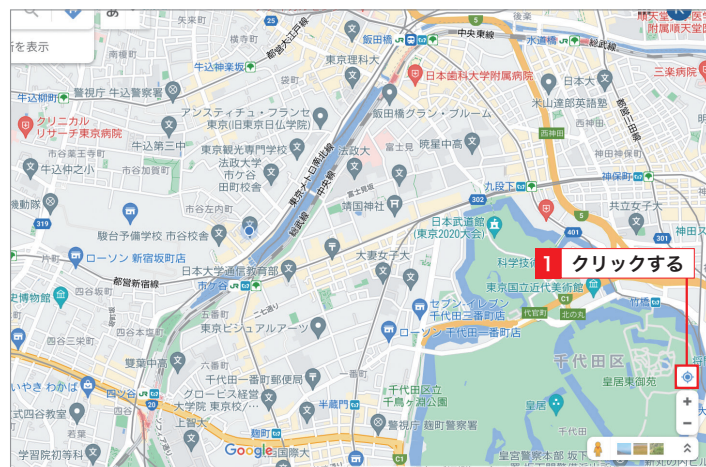
P.91でも解説したように、ここではGoogle Chromeに直接URLを入力してWebアプリを利用しています。Googleの検索結果やトップページのメニューからGoogleマップを選択すると、アプリケーション版が起動してしまうことがあるので注意してください。以降のページも同様です。

2 Google マップが表示される

Googleマップで現在地の地図が表示されます。現在地が表示されない場合は、右下の📍をクリックします1。

Memo 位置情報の取得

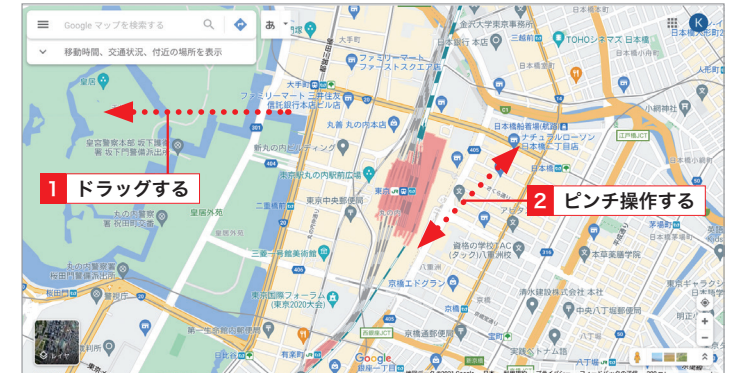
Chromebookでは、Wi-Fiに接続することで現在地の位置情報を取得しています。



2 目的地を検索して表示する

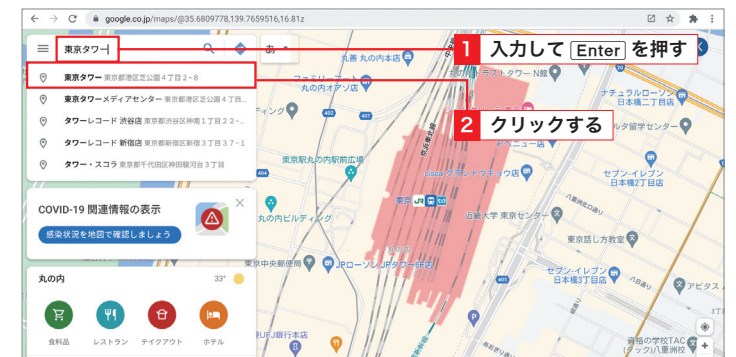
1 地図を移動する

地図上をドラッグすると、地図を移動することができます1。また、ピンチ操作で地図の拡大／縮小も行えます2。



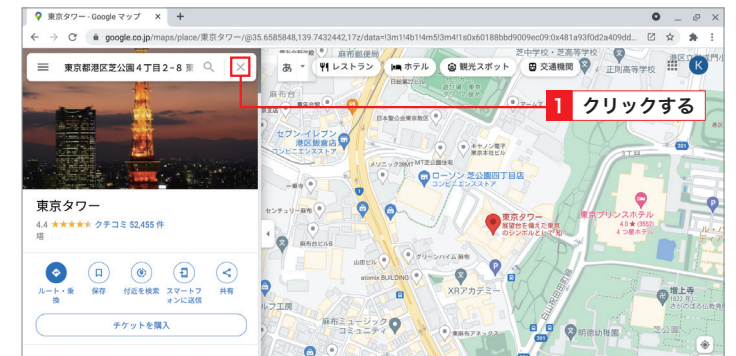
2 目的地を検索する

目的地を検索するには、左上の検索ボックスに目的地を入力して[Enter]キーを押します1。候補が複数表示される場合は、表示したい場所をクリックします2。



3 目的地が表示される

目的地の地図や情報が表示されます。<x>をクリックすると1、サイドパネルの情報が消えます。



Memo 航空写真やストリートビューを表示する

左下の<レイヤ>にマウスカーソルを合わせて<詳細>をクリックすると、航空写真や路線図、ストリートビューなどが表示できるメニューが表示されます。それぞれクリックすることで目的地の様子がよくわかります。



Section 57

覚えておきたいキーワード

ビデオ会議

Google Meet

会議を作成

第5章・ビデオ会議に参加する

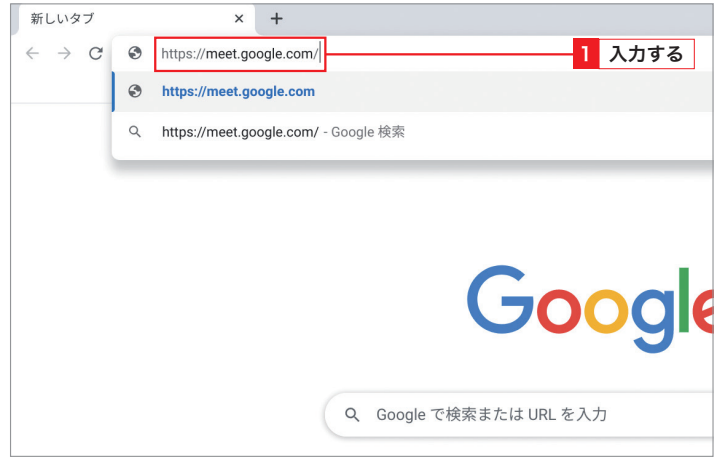
Google Meetでビデオ会議を開こう

Chromebookでは、内蔵のカメラとアプリケーションを利用してビデオ会議に参加することが可能です。まずは、Web版のGoogle Meetで会議を開催する方法を解説します。

1 Google Meetでビデオ会議を開く

1 URLを入力する

WebブラウザのGoogle Chromeを起動し、アドレスバーに「https://meet.google.com/」と入力して[Enter]キーを押します1。



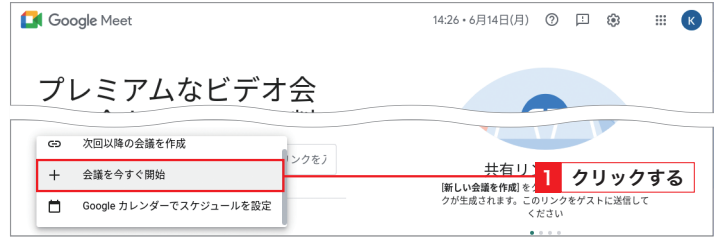
2 Google Meetのトップページが表示される

Google Meetのトップページが表示されるので、<新しい会議を作成>をクリックします1。



3 新しい会議を作成する

<会議を今すぐ開始>をクリックします1。



4 カメラやマイクの使用を許可する

初回起動時はカメラやマイクの使用許可に関する画面が表示されるので、<許可>をクリックします1。



5 <ユーザーの追加>をクリックする

カメラに映された自分の画像が表示されます。「会議の準備が整いました」ダイアログボックスが表示されるので、<ユーザーの追加>をクリックします1。



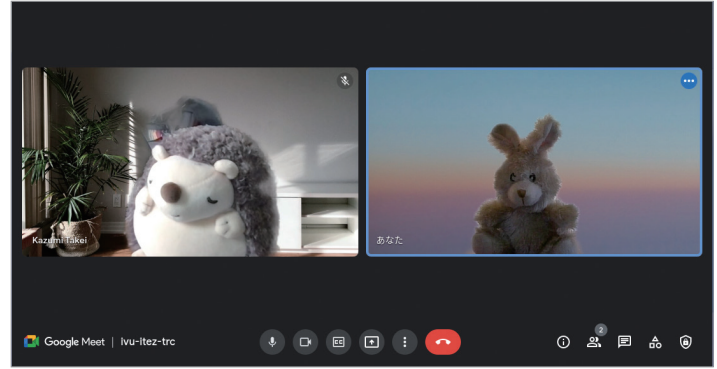
6 ユーザーを招待する

「ユーザーを追加」ダイアログボックスが表示されるので、会議に招待したい相手のメールアドレスを入力するか、表示される候補のなかからクリックして選択し1、<メールを送信>をクリックします2。



7 招待相手が表示される

招待メールを受け取った相手が、メール内の<ミーティングに参加>をクリックして会議に参加すると、相手が表示されます。マイクで話せば参加者のスピーカーで再生され、逆に参加者が話した声が、スピーカーから聞こえてきます。



壁紙やスクリーンセーバーを 変更しよう

覚えておきたいキーワード

デスクトップ画面

壁紙

スクリーンセーバー

デスクトップ画面の壁紙は、ユーザーが自由に変更することができます。壁紙を変更して、自分だけのデスクトップ画面を演出してみましょう。また、スクリーンセーバーも変更できます。

1 壁紙を変更する

1 壁紙の設定画面を表示する

P.24を参考に「設定」画面を表示し、＜カスタマイズ＞→＜壁紙＞の順にクリックします**1**。

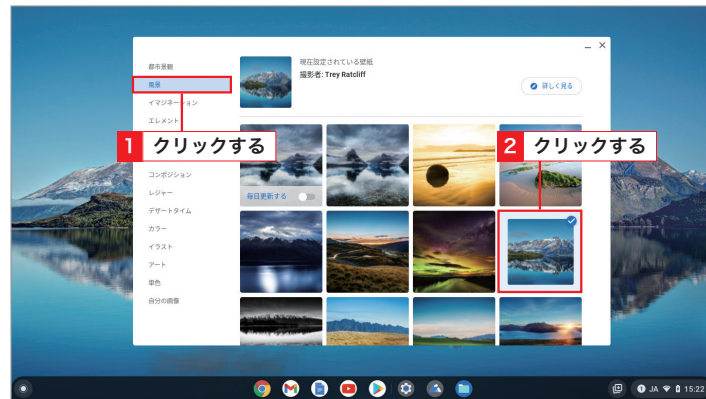


2 壁紙を変更する

左側のカテゴリをクリックし**1**、変更したい壁紙をクリックすると**2**、デスクトップ画面の壁紙が変更されます。

Memo 壁紙を毎日自動更新する

壁紙画像のなかには、「毎日更新する」と書かれたものもあります。この画像を壁紙に設定して＜毎日更新する＞を有効にすると、カテゴリ内にある画像が日替わりで表示されるようになります。



Hint 「ファイル」アプリから壁紙を変更する

「設定」画面で壁紙を変更しなくても、「ファイル」アプリから壁紙を変更することができます。「ファイル」アプリを起動し、壁紙に設定したい画像ファイルを2本指でタップして、表示されるメニューから＜壁紙に設定＞をクリックします。これで、指定した画像ファイルが壁紙として表示されます。

2 スクリーンセーバーを設定する

1 スクリーンセーバーの設定画面を表示する

P.24を参考に「設定」画面を表示し、＜カスタマイズ＞→＜スクリーンセーバー＞の順にクリックします**1**。



Memo スクリーンセーバーとは

スクリーンセーバーとは、一定時間キーボードなどの操作がないときに、写真とともに時刻や天気などを表示する機能です。

2 スクリーンセーバーを有効にする

スクリーンセーバーがオフの場合はクリックしてオンにします**1**。「天気」ここでは＜摂氏＞をクリックし**2**、「背景」ここでは＜アートギャラリー＞をクリックします**3**。



Memo スクリーンセーバーの設定項目

スクリーンセーバーを有効にしても、スクリーンセーバーが起動するまでの時間を設定する項目はありません。また、「背景」で＜Google フォト＞を選択すると、Google フォトの写真が表示されます。

3 表示する写真を選択する

スクリーンセーバーに表示したい写真を選択します。ここでは、「地球／宇宙」と「注目の写真」が最初から選択されています。何も操作せず一定時間がたつと、スクリーンセーバーが表示されます。



Memo スクリーンセーバーを有効にするとスリープ状態にならない

スクリーンセーバー機能を有効に設定しておくと、Chromebookの充電時にもディスプレイがオンになったまま表示されるようになります。

Q

タブレットモード

06

Chromebookをタブレットとして使うには？

A

タッチパッドの代わりに画面を直接タップします。

タブレット型のChromebookは、タッチパッドの代わりにタッチスクリーンを搭載しているため、指で画面をタップして操作します。また、キーボード一体型のChromebookのなかにはタッチスクリーン搭載で、キーボードが取り外せるものやヒンジが360回転してタブレットモードで使えるものもあります。

タブレットモードでは、デスクトップ画面がありません。ランチャーの全表示画面がホーム画面となり、アイコンをタップすることでアプリケーションがフルスクリーンで起動します。

また、WebブラウザのGoogle Chromeも一部操作が変わります。タブが非表示になり、画面右上のタブの数を表すアイコンをタップすると、タブの一覧が表示されます。そこから新規タブを開いたり、タブを切り替えたりします。

タッチスクリーン固有の操作はP.27のMEMOを参照してください。そのほかのタブレットモード固有の主な操作は以下になります。

ホーム画面に移動	画面下から上方向に長くスワイプします。
シェルフを表示	画面下から上方向に短くスワイプします。
すべてのウィンドウを表示	画面下から上方向にスワイプして長押しします。
アプリケーションを切り替え	すべてのウィンドウを表示した画面でウィンドウをタップします。
アプリケーションを終了	すべてのウィンドウを表示した画面でウィンドウの<x>をタップします。
画面を分割表示	すべてのウィンドウを表示した画面でウィンドウを長押しし、左端か右端にドラッグします。
前の画面に戻る	左端から右方向にスワイプします。
スクリーンショットを撮影	電源ボタンと音量小ボタンを同時に押します。
電源を切る／ログアウト	電源ボタンを長押しして、電源を切るかログアウトするを選択します。
画面キーボードを表示	テキストボックスや検索ボックスをタップします。

Q

ネットワーク

07

スマートフォン経由でインターネットに接続するには？

A

スマートフォンのテザリング機能を使用します。

外出時などにChromebookをインターネットに接続したいときは、スマートフォンのテザリング機能を使用することでインターネットに接続できます。なお、テザリング機能はキャリアによっては有料で別途申し込みが必要な場合があります。

Android スマートフォンでインターネット共有を設定する

Androidスマートフォンの場合、「設定」アプリから<ネットワークとインターネット>→<テザリング>→<Wi-Fiテザリング>の順にタップし、アクセスポイント名とパスワードを確認(変更)して、Wi-Fiテザリングをオンにします。機種によってメニューの名称は一部異なるので注意してください。

iPhone でインターネット共有を設定する

iPhoneの場合、「設定」アプリから<インターネット共有>をタップし、<"Wi-Fi"のパスワード>を確認(変更)して、<ほかの人の接続を許可>をタップして有効にします。アクセスポイント名は、「設定」アプリから<一般>→<情報>→<名前>で表示されるiPhoneの名前です。自分の名前が設定されている場合があるので、変更しておくといでしょう。

スマートフォン側の設定が終わったら、P.164を参考にスマートフォンで設定したアクセスポイント名を探して、ネットワークに接続します。

Q

アカウント

08

アカウントの画像を変更するには？

A

「設定」画面の<カスタマイズ>→<デバイスのアカウント画像を変更>で変更します。

Chromebookのログイン時に表示されるアカウント画像を変更するには、「設定」画面の<カスタマイズ>→<デバイスのアカウント画像を変更>で変更したい画像をクリックします。その際、カメラマークのアイコンをクリックしてChromebook内蔵のカメラで撮影した写真を利用したり、フォルダマークのアイコンを

アカウント

09

複数のアカウントを切り替えて使うには？

A

一度ログアウトして、別のアカウントでログインします。

Chromebookは、複数のアカウントを切り替えてログインすることができます。ステータストレイをクリックして<ログアウト>をクリックすると、ログイン画面が表示されます。<ユーザーを追加>をクリックして<あなた>をクリックし、以降はP.17を参考にすでにあるGoogleアカウントを入力するかGoogleアカ

アカウント

10

マルチログイン機能って何？

A

複数のアカウントで同時にログインできる機能です。

Chromebookでは、複数のユーザーが同時にログインできるマルチログイン機能があります(機種によっては有効になっていない場合もあります)。ステータストレイをクリックし、左上のアカウント画像をクリックして、<別のユーザーとしてログイン>をクリックすると、「マルチログイン」ダイアログボックスが表

アカウント

クリックしてChromebookやGoogle Drive内の画像を利用したりすることもできます。

画像をクリックすることで、アカウント画像を変更できます。

アカウントを新規作成すれば、ログインすることができます。一度別のアカウントでログインすれば、ログイン画面でアカウントを選択できるようになります。

ログイン画面で、<ユーザーを追加>をクリックしてユーザーを追加します。

示されるので<OK>をクリックします。この機能を利用すると、パスワードを入力せずにユーザーを切り替えることができます。

複数のアカウントで同時にログインすると、アカウントをすばやく切り替えることができます。